

第16期 第2回 特定非営利法人 栄養改善学会 関東・甲信越支部会 幹事会

日時 2019年3月10日(日) 10:45~11:45

場所 高崎シティギャラリー 会議室

出席者 幹事

石見(支部長)、木村(副支部長)、荒井、荒田、石田、小澤、川島、黒谷、古閑、斎藤、廣田

欠席者 幹事 鈴木志

監事 田中、笠岡(坪山)

議題 1. 第16期 事業報告(中間報告)

(1) 第6回学術総会 実施報告

(2) 市民公開講座 実施報告

(3) 実践栄養学研究セミナー 実施報告

2. 第16期 会計報告(中間報告)

3. 第17期 事業計画について

(1) 第7回学術総会 案

(2) 市民公開講座 案

4. 支部事業時の会員の謝金に関する申し合わせについて

5. 理事会報告等

6. その他

<資料>

資料1: 第16期、17期 事業報告・計画書

資料2: 第16期 平成30年度 会計中間報告

資料3: 第17期 第7回 学術総会 (案)について

資料4: 第17期 市民公開講座(案)について

資料5: 支部事業時の会員の謝金に関する申し合わせについて

参考資料: 第16期 平成30年度 幹事会名簿

参考資料: 第15期 事業・会計報告書

参考資料: 支部活動費

議事録

<議事>

1. 第16期 事業報告(中間報告)

(1) 第16期第6回学術総会事業計画について、担当幹事の木村より本日の学術総会の事前参加者数の内訳と、一部プログラムの変更について説明があった。

(2) 市民公開講座は、平成30年10月21日(日)に、東京家政学院大学の酒井治子先生のご尽力で「家庭・地域における食育の推進(子どもの育ちと支える)~今回の保育所保育指針・認定こども園教育・保育用量の改訂を踏まえて」のテーマで実施された旨、石見支部長より報告があった。

(3) 実践栄養学研究セミナーの開催状況について、担当の荒井幹事より、全4回のうち第3回までが終了しており、3月17日に最終成果発表を行う旨の報告があった。

2. 第16期会計報告(中間)

(1) 石見支部長より第16期の支部会活動費に関する説明と、会計状況について中間報告があった。

3. 第17期 事業計画について

(1) 第7回支部会学術総会の担当である黒谷幹事より、進捗状況の説明があり、メインテーマの「食を通じた健康格差縮小」について提案どおり承認された。開催日程は、講師の先生の日程調整をされてから決定することになった。

(2) 第17期市民公開講座の担当である廣田幹事より、進捗状況の説明があり、長野県栄養士会との共催で、「フレイル予防と食生活」のテーマで開催予定であることが報告された。

(3) 第18期市民公開講座の担当幹事として、荒田幹事が推薦された。荒田幹事には、実行可能性も踏まえて検討していただくことになった。

4. 支部事業において会員が講師等を行った場合の謝金に関する申し合わせについて

(1) 表記のメール審議結果について石見支部長より説明があった。荒井幹事より、日当の取扱について指摘があったため、一部申し合わせ表の訂正を行うことになった。

5. 理事会報告 木村より、2月の理事会報告がなされた。報告事項の概要は支部会員数が減少してきていること、実践栄養学研究セミナーは、全支部で実施する方向で動いていることなどであった。

文責 石見 記録 木村